

日本体外循環技術医学会北海道地方会
会員各位

第 23 回 日本体外循環技術医学会北海道地方会大会
大会長 江口 洋幸

第 23 回 日本体外循環技術医学会北海道地方会大会開催のご案内

謹啓

向暑の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日本体外循環技術医学会北海道地方会に対し、深いご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

第 23 回 日本体外循環技術医学会北海道地方会大会を平成 28 年 9 月 17 日（土曜日）15 時～18 日（日曜日）14 時まで、函館五稜郭病院 会議室にて開催いたします。

今回の学術大会テーマを「チーム医療における臨床工学技士の役割」といたしました。

今年も昨年同様に 2 日間開催として、北海道内外から著名な講師の方々をお招きしており、大会第 1 日目の 9 月 17 日（土）は、特別講演 1 として函館五稜郭病院 心臓血管外科 奈良岡秀一先生に『チーム医療における臨床工学技士の役割』という題目で、特別講演 2 を自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部 百瀬 直樹先生に『補助循環の基礎・臨床上の工夫そして安全対策』という題目でご講演をお願いしております。また共催セミナーですが、熊本大学医学部附属病院 ME 機器センター 芦村 浩一先生の『謝辞：人工肺と歩んだ 37 年-ビニールシートからインスパイアまで-』と題しましてご講演を予定しております。講演会後は懇親会を予定しております。

2 日目の 18 日（日）は総会、一般演題の後に、ランチョンセミナーを市立函館病院 心臓血管外科 森下 清文先生に『弓部大動脈治療 20 年：選択的脳灌流からステントグラフトまで』をご講演いただきます。またシンポジウムを『VAVD は必要か?』と題しまして、4 施設のシンポジストと討論会を企画しました。

また協賛企業による機器展示を第 6 会議室、カンファレンスルームにて開催しておりますので、合間を見てご見学の程、よろしく願いいたします。

最後に、本大会の開催の機会を私に与えてくださいました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

謹白

第 23 回日本体外循環技術医学会北海道地方会大会プログラム

大会長：江口 洋幸

テーマ：チーム医療における臨床工学技士の役割

会 期：平成 27 年 9 月 17 日(土曜日) 15:00 開始

平成 27 年 9 月 18 日(日曜日) 14:00 終了

会 場：函館五稜郭病院第 1～3 会議室

函館市五稜郭町 38-3

参加費：会 員 2,000 円

賛助会員 2,000 円

非会員 3,000 円

学 生 500 円

【9 月 17 日 (土曜日)】

14:30 ～ 受付開始

15:00 ～ 16:00 特別講演 1 司会 函館五稜郭病院 佐々木 雅敏
『チーム医療における臨床工学技士の役割』

函館五稜郭病院 心臓血管外科 奈良岡 秀一 先生

16:10 ～ 17:00 特別講演 2 司会 心臓血管センター北海道大野病院 扇谷 稔
『補助循環の基礎・臨床上の工夫そして安全対策』

自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部 百瀬 直樹 先生

17:10 ～ 18:00 共催セミナー 司会 日鋼記念病院 植村 進
『謝辞：人工肺と歩んだ 37 年を振り返る-ビニールシートからインスパイアまで-』

熊本大学医学部附属病院 ME 機器センター 芦村 浩一 先生

共催：ソーリン・グループ株式会社

【9 月 18 日 (日曜日)】

8:45 ～ 受付開始

9:00 ～ 9:30 総会

『第 43 回日本体外循環技術医学会大会の概要』

『JaSECT アワード委員会より』

新札幌循環器病院 臨床工学科 荒道 昭男

9:30 ～ 10:30 一般演題 I 座長

札幌白石記念病院 藤澤 典史

国立病院機構 函館病院 石川 雄大

1. 『TAVI 施行中に補助循環を用いた症例の検討』

手稲溪仁会病院 千葉 二三夫

2. 『CE も AVR を考える』

市立釧路総合病院 原田 智昭

3. 『高度癒着を伴う腹部人工血管再置換術の静脈損傷による大量出血に対し遠心ポンプで回収式自己血を送血し循環動態の維持が可能であった一症例』

北海道大学病院 矢萩 亮児

4. 『レーザー血流計を使用した VA-ECMO 施行時の下肢血流モニタリングの経験 (第 2 報)』

聖マリア病院 堤 善充

5. 『先天性の肺胞毛細血管異形成症 (ACD-MPV) に重症肺炎を合併した小児に対し
Respiratory ECMO を施行し救命し得た 1 症例』
手稲溪仁会病院 斉藤 大貴
6. 『希釈式自己血輸血を導入して』
心臓血管センター北海道大野病院 香川 真弓
- 10:30 ~ 11:30 一般演題Ⅱ 座長 旭川赤十字病院 貝沼 宏樹
市立釧路総合病院 原田 智昭
7. 『経大腿静脈脱血カニューレの流量に関する検討』
札幌医科大学附属病院 長谷川 武生
8. 『2 つの AKI 予測スコアシートの有効性の比較検討』
市立旭川病院 澤崎 史明
9. 『ローラーポンプの圧閉度調節法の違いによる流量の比較検討』
北海道大学病院 土井 みなみ
10. 『右上・下肢虚血を伴った DeBakey I 型急性大動脈解離に対する体外循環の経験』
国立病院機構 北海道医療センター 小嶋 睦明
11. 『当院 MICS における人工心肺灌流量の検討』
旭川医科大学病院 本吉 宣也
12. 『胸腹部大動脈瘤手術における腹部分枝灌流の検討』
札幌中央病院 森本 誠二
- 11:40 ~ 12:30 ランチョンセミナー 司会 手稲溪仁会病院 千葉 二三夫
『弓部大動脈瘤治療 20 年：選択的脳灌流からステントグラフト法まで』
市立函館病院 心臓血管外科 森下 清文 先生
共催:テルモ株式会社
- 12:40 ~ 14:00 シンポジウム 座長 札幌医科大学附属病院 長谷川 武生
函館中央病院 秋本 大輔

『VAVD は必要か?』

- | | | |
|---------|-----------------------|-------|
| | 函館中央病院 医療機器管理室 | 秋本 大輔 |
| | 札幌心血管クリニック 臨床工学部 | 本間 将平 |
| | 市立函館病院 臨床工学科 | 戸松 弘彦 |
| | 国立病院機構 帯広病院 医療機器安全管理室 | 松本 年史 |
| コメンテーター | 自治医科大学付属さいたま医療センター | 百瀬 直樹 |
| コメンテーター | 聖マリア病院 | 堤 善充 |
| コメンテーター | 北海道大学病院 | 寒河江 磨 |